

食料自給率の目標

食料自給率は国内の農業生産の状況だけでなく、食品消費のあり方にも左右されています。このため、食料・農業・農村基本計画において、食料消費と農業生産の両面にわたる国民参加型の指針として国民に供給される熱量の5割以上を国産で賄うことを目指しつつ、当面の実現性を考慮して、平成27年の食料自給率目標としてカロリーベースで45%、生産額ベースで76%とする目標が設定され、関係者が一体となった取組が推進されています。

平成18年度の食料自給率（カロリーベース）は39%と9年ぶりに低下したことから、今後、食料自給率の向上につながるよう、すべての関係者が一致団結し、成果を意識した戦略的な取組を強化することとされています。

具体的には、食料自給率の向上に向けて、食料自給率に大きく影響すると考えられる米、飼料作物、油脂類、野菜の4つの重点品目に着目し、6つの集中重点項目と位置づけ、生産・消費の両面から国民運動として取組を強化することとしています。



サイバーラビットの東海食べ物探検記 2008

まとめ

Point 1

日本の食料自給率はとても低く、食べ物の多くは外国から輸入されているんだ。

Point 2

食べ物を安定して輸入することは難しく、輸入ができなくなることもあるかもしれないんだ。

Point 3

農業は、命や環境を守ってくれる大切なものなんだ。

Point 4

1人ひとりの小さな力でも、みんなの力が集まれば、食料自給率を高めることができるんだ。

みんな、一緒に探検してくれてありがとう。ボクとの探検は、ここで終わるけど、みんなの冒険は、まだまだ続くんた。新たな冒険の第1歩目は、見つけたヒントを、家の人に教えてあげることなんじゃないかな。最後に食料自給率を高めるための合い言葉を教えてあげて。合い言葉は、「めざせ！45%!!」なんだよ。



最後に（保護者の皆さまへ）

農林水産省では、平成27年度の食料自給率を45%まで高めることを目標にしています。

そのためには、皆様方の御理解と御協力が必要です。家庭や職場、地域で、サイバーラビットとともにできることから始めてみてはいかがでしょうか？合い言葉「めざせ！45%!!」の下で…。

食料自給率向上に向けた戦略的取組の強化項目

食料自給率に関する戦略的広報の推進	○国民の食料自給率向上への関心が高まるよう、メディアミックス（多様なメディアを効果的に組み合わせた広報）の手法を活用するなどの戦略的な広報活動を実施***
食育の推進	○食事バランスガイドと教育ファームの展開による食育の一層の推進
米の消費拡大	○米の消費拡大が期待される「朝ごはんビジネス」の支援等（関連業界等との連携）
油脂類の過剰摂取の抑制等	○油脂類の使用を大きく節減できる業務用フライヤーの普及に向けた食品産業への働きかけの実施
飼料自給率の向上	○緑肥作物の飼料への転換、耕作放棄地や水田裏作における飼料作物作付けの普及・啓発*** ○リサイクル・ループの活用等によるエコフィードの増産***
野菜の生産拡大	○加工・業務用のモデル産地形成を促進、新たな品目の追加等による対応の強化*** ○加工・業務用野菜の生産に取り組む産地の共同利用施設の整備等を強化

資料：農林水産省で作成

注：***は2008年度予算要求における新規・拡充要求中のものである。